

vol.3 「将棋会」のご案内

東京弁護士会将棋会幹事 中嶋 翼 (67期)

1 将棋会の概要

将棋会は、弁護士による将棋同好会です。当会のみならず、一弁、二弁や近隣各県からもご参加いただいています。最近は参加希望者が増え、若手会員や女性会員の数も増えています。会員の棋力も、全国クラスの強豪から初心者まで、幅広く分布しています。

活動の中心は、弁護士会館や将棋会館（千駄ヶ谷）などで開催される年4回の例会です（会費制）。プロ棋士や女流棋士の指導対局、会員同士の自由対局などを行っています。

この他に、初心者・級位者を対象とする「初心者・級位者の会」も、弁護士会館にて定期的に開催しています（参加費無料）。

また、参加希望者を募ってチームを編成し、年2回開催される社会人による大規模な将棋大会「職域団体対抗将棋大会（職団戦）」にも毎回参加しています。

弁護士であること以外に会員資格はないため、弁護士であればいつでも入会可能です。例会ごとの会費で運営しているため、年会費も無料です。

2 例会

例会は、将棋会の活動の中心です。およそ3ヶ月ごとに年に4回開催されます（コロナ禍のため現在は不定期）。

通常は、弁護士会館4階「第2会員室」で開催されますが、将棋会館（千駄ヶ谷）などの外部会場を借り切って開催することもあります。日程は、弁護士会館で開催する場合は平日の午後開催。外部会場で開催する場合は、休日開催です。

例会では、北尾まどか女流二段や片上大輔七段といったレギュラー棋士の他に、ゲスト棋士もお呼びして指導対局をしていただいています。これまでは、特別イベントも含めると、羽生善治九段（永世七冠）、



2015年6月27日開催 囲碁・将棋祭り

渡辺明名人、佐藤康光九段（日本将棋連盟会長）といった数々のプロ棋士にご指導いただいています。

年会費は無料ですが、例会への参加には会費（当日払い、5千円前後）がかかります。プロ棋士の指導料込みの会費ですのでご理解ください。例会終了後は、プロ棋士の先生も交えて、近くの飲食店にて懇親会（参加費別途）を開催して交流を深めています。懇親会へのみの参加も歓迎します。

なお、過去にもLIBRAにて将棋会の紹介をしています。少し情報が古い点もありますが、当会の公式ウェブサイトからLIBRAのバックナンバーを閲覧できますので、興味のある方は2016年8月号、10月号、12月号もご覧ください*1。

3 初心者・級位者の会

この企画は、「有段者が多い場には行きにくい」「ルールを確認しながら少しずつ始めてみたい」「何十年も指していないが再開してみたい」といった方々が楽しく指せる場を設けるものです。

特に初心者の方には手厚くフォローしています。ご希望に応じてルール指導や有段者との駒落ち（ハンデ付き）対局を行っています。初心者同士をマッチングして、有段者が横から適宜アドバイスをする形で練習対局をすることもあります。

*1 : <https://www.toben.or.jp/message/libra/2016/>

コロナ禍の影響でしばらく開催できなかったのですが、近いうちに再開したいと考えています。開催していた頃の参加者層としては、初心者（駒の動かし方は知っている方も含む）が一定数、3級～初・二段程度の一般的なアマチュアのボリューム層が一定数という感じでした。

若手会員からの要望を受けて、多くの方に参加いただけるように平日18時30分を開始時刻としています（21時頃終了予定）。場所は弁護士会館（東京・霞が関）4階「第2会員室」です。途中参加・早退も自由です。若手からベテランまで棋歴・登録年数問わずご参加いただいています。

プロ棋士による指導や会食は設定していませんが、参加費は無料です。

4 職団戦

職団戦は、日本将棋連盟が主催する社会人による大規模な団体将棋大会です。毎年春と秋に行われます。同一職場・団体から5人でチームを組んで出場します。SからFまでの7クラスに分かれます。

弁護士将棋会では、通常3～4チームを編成し、各自の棋力に応じてSクラスからFクラスまで、幅広いクラスに参加しています。例えば2019年4月の第115回大会では、1軍が最上位のS級、4軍が最下級のF級での参加でした。

日本将棋連盟に支払う参加費を頭数で割り勘しているため、参加者1人あたり4千～5千円程度の会費をいただいています。

なお、大会の様子は日本将棋連盟の公式ウェブサイトでも紹介されています*2。



2016年10月 将棋会館対局室にて

* 2 : https://www.shogi.or.jp/event/2019/04/_115.html

(第115回大会の様態。全国レベルの強豪も集うS級で参加した当会の1軍チームも写っている)

* 3 : <https://blog.goo.ne.jp/bengoshi-shogi> ※「弁護士将棋会」で検索

コロナ禍のため2020年、21年は中止になっていましたが、2022年4月に職団戦代替大会「職域団体交流将棋大会・2022春」に参加しました。

5 公式ブログ

開催日程の告知や将棋会の案内等のため、公式ブログを開設しています。過去の開催実績も掲載しています。興味のある方はご覧ください*3。

6 将棋会への参加方法

参加ご希望の方は、下記連絡先までご連絡ください。幹事にて名簿に登録し、随時ご案内をメールリスト・FAXでお送りします。氏名・登録番号・連絡先（メールアドレス・FAX番号）をお伝えください。

弁護士であること以外に会員資格はありません。名簿登録には費用はかかりません（年会費無料）ので、まずは名簿登録をよろしく願います。

7 結び

藤井聡太竜王の活躍で各種メディアで将棋が取り上げられる機会が増え、年齢・性別を問わず将棋に興味を持つ人が増えています。新規の方だけでなく、ブームを受けて昔覚えた将棋を再開してみたという方もよく見かけます。

最近ではスマホの将棋アプリでいつでもどこでも将棋を指すことができるようになりましたが、やはり対面の人と人が対局するのが将棋の一番の面白さです。

当将棋会は、新規の方もベテラン将棋ファンも対面で安心して将棋を指せる貴重な機会です。この記事を読んで少しでも興味を持った方は、ぜひ下記連絡先までご連絡ください。